

## 50 淡墨桜

昭和60年、岐阜県根尾村老人会が育てた実生苗を尼寺史跡公園に植栽しました。白色の花が咲き、満開をすぎると淡い墨をかけたような色に変化する桜で、開花時期は、3月下旬です。



## 51 天平の花まつり

天平の丘公園で開催される花まつりは、八重桜を中心に公園内の450本の桜が4月中旬から開花します。期間中は、坊ちゃん列車を運行し、野外ステージでは歌謡ショーなど多彩な催しを行っています。



## 52 下野薬師寺跡史跡まつり

下野薬師寺跡ふるさと歴史の広場には、紅梅と白梅が約100本植えられています。例年3月上旬に、史跡のPRのため史跡まつりを開催しており、毎年多くの人で賑わいます。



## 53 しもつけかんぴょうまつり

かんぴょう生産量日本一の下野市をPRするため、毎年7月下旬に開催。小学生のかんぴょうむきの体験、ゆうがおの種飛ばし、ふくべ細工の展示や干びょう製品の販売などイベントが盛りだくさんです。



## 54 八幡宮秋まつり

毎年11月3日に八幡宮神楽殿にて奉納される御神楽。神楽は、神道の神事において神に奉納するために奏される歌舞。大武神である八幡神が、四方へ矢を射て悪魔祓いをする豪壮な八幡舞です。



## 55 柴燈大護摩供法要・火渡り式

古刹、石橋山開雲寺の行事で真言宗の高僧が修行を妨げる大蛇を退散させるのに用いた秘法。この後、炉壇から取り出した炭を使った火渡り式が行われます。京都本山の狸谷山不動院の修験道場に指定されています。



## 56 花火と盆踊り

8月に「国分寺3地区コミュニティ盆踊り・花火大会」と「いしばし納涼踊り花火大会」が開催され暑い夏をさらに熱く盛り上げてくれます。



## 57 産業祭

11月中旬に大松山運動公園で開催します。市内商工業事業者、農業団体等を一堂に集め、商品のPR、地元農産物の販売が行われるほか、日ごろ接することの少ない工業製品の展示などがあります。ステージでは幼稚園児や団体による出し物が行われ、多くの来場客でにぎわいます。



## 58 薬師祭

毎年秋に、自治医科大学で開催される恒例の学園祭です。大学の特徴を生かした医療展示や盛りだくさんの企画が満載です。秋の一日を大学キャンパスで過ごしてみませんか。



## 59 天平の芋煮会

関東最大級の大鍋を使って、秋の味覚の里芋と全国一の生産量を誇る「かんぴょう」などを材料に3,000人分の芋汁を作ります。大鍋は、直径2.5mのステンレス製で「大べら」や「ひしゃく」を使って調理します。



## 60 下古山星宮神社太々神楽

4月10日前後の日曜日に行われる春祭と元日の2回、太々神楽が奉納されます。吉田流の神楽で舞は13座からなります。古くより春祭には太々神楽厄除祈願祭が変わることなく行われております。



## 61 かかし祭

8月上旬より星宮神社旧参道沿いに多くのかかしが並び田園風景に花を添えます。本祭を8月下旬の日曜日「風祭」の日に行い、投票による各賞発表や模擬店などが祭りを盛り上げます。



## 62 自治医科大学

昭和47年に、地域医療に貢献する医師の養成を目的として、全国の都道府県により共同設立された私立医科大学です。県畜産試験場跡地の緑多いキャンパスには、医学生、看護学生など1,200余名が学び、2,500名を超える教職員が地域医療発展のため教育・研究・診療活動を行っています。



### 医学部・看護学部

全国の47都道府県から学生が集う医学部では、地域の幅広い診療に対応できるよう、6年間の一貫した全寮制のもとで「総合医」教育を行っています。また、看護学部では、豊かな人間性を持ち高度な医療と地域の看護に貢献することのできる人材育成を目指した教育を行っています。



### 附属病院

昭和49年に、学生等の臨床教育と栃木県の高度医療を担う病院として開院しました。患者の皆様の信頼に応えていくため、地域の医療機関と緊密に連携を図りながら、医療体制の充実に努めています。平成18年には、小児の専門医療を行う「とちぎ子ども医療センター」を開設しました。

